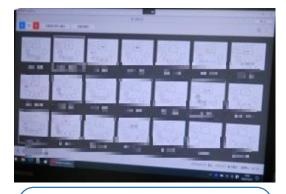
取組の柱(2)業務改善の更なる推進 1人1台端末の活用

共通アプリケーションの活用

(美馬市立穴吹中学校)

学習形態によって、MetaMoJi ClassRoom(ワークシート、 メモ用紙、ホワイトボード)やZoom(話合い、画面共有)、 Teams(資料配付、短文の意見投稿)を使い分けている。

- ○ワークシートを印刷する作業時間が省けるし、状況に応じて 設問に説明を加えたり、削除したりできる。
- ○「スクリーンショット」を活用して、友だちの意見を画像にしてま とめられるので、生徒は手元の画面で確認することができる。



教師用の端末でも、生徒一人ひとりの意見や考え方が把握でき、この後の授業展開に活かすことができる。

ICTを活用した授業実践を教職員全体で共有

(徳島県立板野支援学校)

MetaMoji ClassRoom内に共有ボックスを作成し、ICTの活用について全教職員で情報共有を図っている。

- ○授業内容をまとめたワークシートを共有ボックスに保存しているので、他の学年や学部が取り組んだことを確認したり利活用したりできる。
- ○MetaMoji ClassRoomを活用して情報共有することで、 教職員のiPad操作の研修を兼ねることができ、スキルアップ につながる。



教材を共有することで、使用し たアプリケーションについても 確認することができる。